

気

笠設置

高島沼島沖に沈
竹萌けからも2
同沖に沈設予
使用する淡路瓦

は合計で1万2288
枚。今回、設置されるカ
ルセラリーフは、素焼き
瓦2048枚を使用し
た、高さ15mの1300
Sという商品。外形寸法
としてはより大型のもの
もあるが、瓦の使用枚数
は同じ。
同社では、昭和58年に

カルセラリーフを商品
化。
魚類を集めるのに高い
効果を発揮するだけでな
く、産卵、保育場など、
水産資源を保護育成する
機能が評価され、平成5
年以降だけに限っても、
大小合わせて4千基以上
を販売している。

10、11月に12名。来年の
1、2月にも予定してい
る。派遣先は3社。この
うち、丸栄陶業(株)の横山
朋久社長は、「求人厳し
く、工場が動かさなくな
る一歩手前。派遣しても
らい、助かっている」と
語っている。

なお、碧南窯業が社員
を派遣できるのは3年
間。その後は人材派遣会
社と同様、一般労働者派
遣事業として許可を得な
ければならない。許可の
要件は厳しく、神谷社長
は「一般に移行するか、
派遣をやめるか、まだ決
めてはいない」としてい
る。

材派遣を始める

三州内に熟練製造社員

地の碧南窯業(株)
碧南市、神谷彦
は6月23日に特
派遣事業者(届
なり、同社の熟
員を産地内の瓦
に派遣する、い
定派遣を行って
イスが目を引い

いる。生産調整を行いな
から、社員の通年雇用を
確保することが目的。
背景には、同社にとっ
ては、雇用調整助成金の
支給が厳格化されたこ
と。派遣先の瓦メーカ
にとっては、自動車関連
業種などの好調で求人が
困難などがある。さら
には、即戦力を確保でき
るというメリットも。
これまでの派遣実績
は、7、8月に10名、

社の佐々木綾子氏は、「建
築関係の来場者でも松皮
葺きの技術を見たことが
ない人が多く、内装とし
て使えないかなどの問い
合わせもあった。外国の
方からの反応も良く、継
続して出展して、認知度
をさらに高めたい」と語
っている。

同社は、植物系屋根工
事業者らで構成される公
益社団法人全国社寺等屋
根工事技術保存会(正会
員39名)に加盟している。
(株)ハウゼコ 06・
4963・8266

新商品ではこのほか、
化粧スレート用裏板付き
換気雨押さえ「裏板付ベ
テルギウスB」なども発
売した。

だや 松皮葺きを現代に

ひわ 市場開拓で伝統継承図る

植物系屋根材をおもに
扱う屋根工事業、(株)ひ
だや(本社・山口市、佐
々木真社長)は現在、こ
れまでの社寺屋根向けに
加え、新たに現代建築の
市場開拓にも力を入れて
いる。

葺き、銅板葺き、土居葺
きで、松皮は自社で採取
し、小売販売も行ってい
る。

これまで国宝や重要文
化財の屋根の葺き替え工
事などを行ってきた。た
だ、近年では植物系屋根
材で葺き替える社寺が減
ってきているという。

同社は、植物系屋根工
事業者らで構成される公
益社団法人全国社寺等屋
根工事技術保存会(正会
員39名)に加盟している。
(株)ハウゼコ 06・
4963・8266

同展ではこのほか、東
幸建設(株)(同・大田市)
も、石州瓦の規格外瓦を
リサイクルして防草材な
どに活用する「瓦ツクン
リース」を出品した。

同社の営業品目は、松
皮葺きを中心に、こけら

は植物系屋根材の伝統が
継承されない」との危機
感から、新規市場開拓に
力を入れ、屋根材として
のみならず、室内外の装
飾材料としての活用など
も提案している。

今年11月には、東京で
開催されたジャパンホー
ムショーに初出展して来
場者の反応を探った。同

は三州野安(株)岡部誠司
社長、工務店や住宅メー
カーに勤務する専門家は
(株)鶴弥(鶴見哲社長)を、
2年連続でもっとも「採
用したい」とした。

同調査は、日経アーキ
テクチュアと日経ホーム

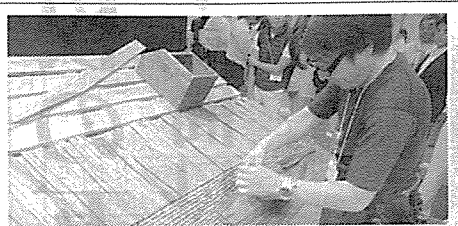
は合計で1万2288
枚。今回、設置されるカ
ルセラリーフは、素焼き
瓦2048枚を使用し
た、高さ15mの1300
Sという商品。外形寸法
としてはより大型のもの
もあるが、瓦の使用枚数
は同じ。
同社では、昭和58年に

魚類を集めるのに高い
効果を発揮するだけでな
く、産卵、保育場など、
水産資源を保護育成する
機能が評価され、平成5
年以降だけに限っても、
大小合わせて4千基以上
を販売している。

なお、碧南窯業が社員
を派遣できるのは3年
間。その後は人材派遣会
社と同様、一般労働者派
遣事業として許可を得な
ければならない。許可の
要件は厳しく、神谷社長
は「一般に移行するか、
派遣をやめるか、まだ決
めてはいない」としてい
る。

同社は、植物系屋根工
事業者らで構成される公
益社団法人全国社寺等屋
根工事技術保存会(正会
員39名)に加盟している。
(株)ハウゼコ 06・
4963・8266

新商品ではこのほか、
化粧スレート用裏板付き
換気雨押さえ「裏板付ベ
テルギウスB」なども発
売した。



展示会では実演を見せた

は植物系屋根材の伝統が
継承されない」との危機
感から、新規市場開拓に
力を入れ、屋根材として
のみならず、室内外の装
飾材料としての活用など
も提案している。

今年11月には、東京で
開催されたジャパンホー
ムショーに初出展して来
場者の反応を探った。同

は三州野安(株)岡部誠司
社長、工務店や住宅メー
カーに勤務する専門家は
(株)鶴弥(鶴見哲社長)を、
2年連続でもっとも「採
用したい」とした。

同調査は、日経アーキ
テクチュアと日経ホーム

隅棟換気部材を発売

「スピカBC」の3タイプ

金属製建築材料の製造
販売業、(株)ハウゼコ(本
社・大阪市、神戸陸史社
長)はこのほど、隅棟換
気部材「スピカBC」(写
真)を発売した。



「スピカBC」

施工手順は、①野地板
を開口する②木下地を施
工する③隅棟用水返しを
取り付けて屋根材を施工
する④捨て水切り、換気
棟を取り付ける—とい
うもの。
対応勾配は3〜8寸。
製品長さ有効開口面積
は1本あたり655mm(1
08cm)、1110mm(2
16cm)、2000mm(3
96cm)の3タイプ。
新商品ではこのほか、
化粧スレート用裏板付き
換気雨押さえ「裏板付ベ
テルギウスB」なども発
売した。